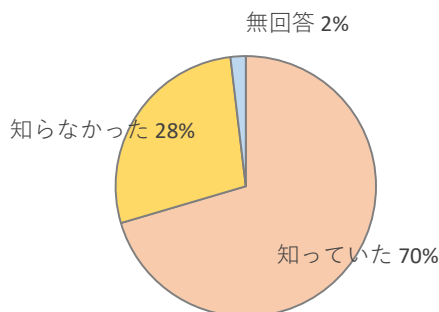


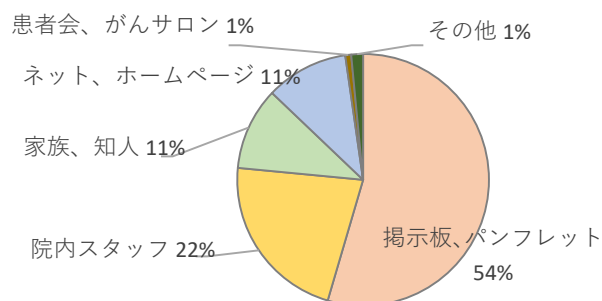
がん相談支援センター利用アンケート

アンケート配布期間	2021年10月19日～20日
対象者	上記期間に当院外来受診した患者
アンケート配布数	199
アンケート回答数	159
回答率	80%

1 がん相談支援センターを知っていましたか

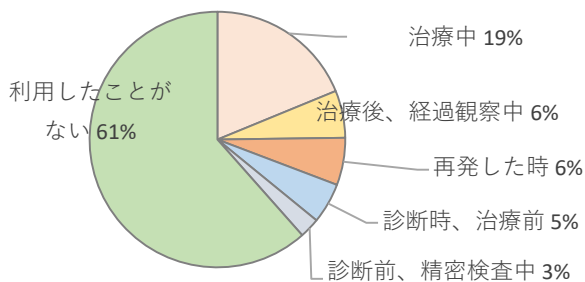


2 がん相談支援センターを知ったきっかけを教えてください

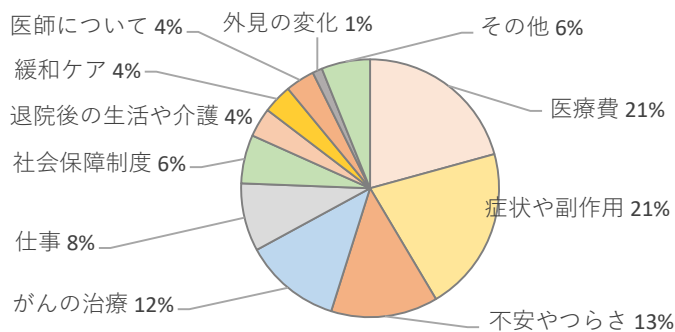


コメント
・院内でみかけた

3 どんな時期にがん相談支援センターを利用しましたか

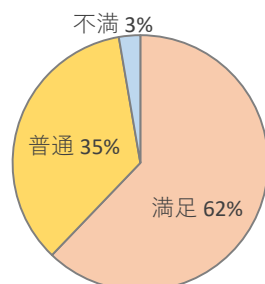


4 どんなことを相談しましたか



コメント
・暖だんでのコンサート、クリスマス会、茶話会
・転院について

5 がん相談支援センターを利用した感想を教えてください



コメント
・高額医療制度のしくみや計算の仕方など丁寧に教えて頂き助かりました。
・Drとの連絡
・電話でしたがすごく事務的な印象を受けた

6 ご意見ご要望など(自由記載)

- ・親切丁寧に説明していただき、助かりました
- ・親身になって聞いてくれる。優しい口調、否定はせずに聞いてくれる。話しやすい
- ・何かあれば相談したい
- ・何を相談するのか？
- ・相談したい人が行くのではなく治療とセットで一環としてできればいいのでは
- ・入院時に相談したいこと不安なことが多々あり、それが相談できたらいいと思います
- ・相談窓口のことを知らなかった。広く患者様への周知をしてもらうと良いと思います
- ・もっとPRしてください
- ・もっと広報すべきなのでは？
- ・市町村公民館等にPRが必要
- ・バス停前の道路の白線が薄くなっている。事故防止のために直してほしいです。

【結果】

- ・ がん相談支援センターを知っていた人は70%と周知されてきている。パンフレットや掲示板、スタッフから知る機会が多く、病院内で周知の取り組みの効果があらわれている
- ・ 知っている方のうち、がん相談支援センターの利用については「利用したことがない」が61%と最も多かった
- ・ 利用したことがある人のうちの利用時期は治療中が22%で最も多かった。診断前・精密検査中3%、診断時・治療前6%と、診断から治療が始まる前の利用が低かった
- ・ 相談内容は、医療費のことや症状や副作用を中心に多岐にわたっている
- ・ 利用時の満足度は満足が最も多かったが、不満が1件あり、事務的な印象を受けたという意見があった
- ・ がんに関する相談ではなく病院の環境・設備に関するご意見もあった
- ・ 病院の設備・環境に関するご意見については担当部署へ情報提供した

【課題】

- ・ ご意見・ご要望の中に「何を相談するのか」といったご意見があった。何を相談するところかわからず利用につながっていない可能性もあるため、相談内容の周知が必要
- ・ 治療前の利用が少なかった。治療早期から知っていただく取り組みが必要
- ・ ご意見・ご要望の中に「もっと広報が必要」というものが数件あがっていた。効果的な周知方法の検討が必要

【対策】

- ・ 受診早期から相談窓口を周知する方法を検討する
- ・ どんなことが相談できるのか相談内容の具体例を掲示板や院内サイネージに掲載する
- ・ 入院時、不安なことがないか病棟担当相談員がお声掛けし、相談窓口の案内を再度徹底する
- ・ コロナ禍のため院外の広報活動が制限されているが院外や地域の周知方法も検討する